# 技術テスト

# 内容

特定の画像ファイルへのPathを与えると、AIで分析し、その画像が所属するClassを返却するAPIがあるとします。 このAPIに対してリクエストを投げ、レスポンスをDBに保存する処理を作成してください

ただし、実際に動作するAPIは存在しないため、APIの仕様からレスポンスを想定し、保存処理を作成してください ※ 必要であればmock-upを作成し、そのmock-upも一緒に提出してください

### 条件

Python、Java、JavaScript、PHPのいずれかの言語でフレームワークを利用してください。 UIの作成は任意とします。

# レスポンスを保存するDB

※以下はMySQLのCREATE文になります。ご利用のRDBに合わせて変更してください。

```
CREATE TABLE `ai_analysis_log` (
    `id` int(11) NOT NULL AUTO_INCREMENT,
    `image_path` varchar(255) DEFAULT NULL,
    `success` varchar(255) DEFAULT NULL,
    `message` varchar(255) DEFAULT NULL,
    `class` int(11) DEFAULT NULL,
    `confidence` decimal(5,4) DEFAULT NULL,
    `request_timestamp` int(10) unsigned DEFAULT NULL,
    `response_timestamp` int(10) unsigned DEFAULT NULL,
    PRIMARY KEY (`id`),
) ENGINE=InnoDB DEFAULT CHARSET=utf8;
```

# API仕様

#### リクエスト

```
URLベース:http://example.com/
リクエスト:POST
パラメーター
image_path
String
画像ファイルPath
例) /image/d03f1d36ca69348c51aa/c413eac329e1c0d03/test.jpg
```

#### レスポンス

レスポンスはjsonで返却されます。

#### Success:リクエスト成功

```
{
    "success": true,
    "message": "success",
    "estimated_data": {
        "class": 3,
        "confidence": 0.8683
    }
}
```

### Failure:リクエスト失敗

```
{
    "success": false,
    "message": "Error:E50012",
    "estimated_data": {}
}
```